

令和8年度 奈良県青少年育成ボランティア協会からの寄附金を活用した
「地域の子ども・若者の健全育成事業」採択事業一覧

事業番号	団体名	属性	事業名	実施地域	事業目的	事業始期	事業終期	総事業費(円)	申請事業額(円)	採択額(円)	代表者肩書	代表者
08-1-001	特定非営利活動法人 チャイルドラインなら	NPO法人	奈良県内の全児童・生徒にチャイルドラインのミニカードを配布する事業	奈良県内の全市町村	厚生労働省の発表では、令和7年の小・中・高校生の自殺者数は532人で、過去最多となりました。そのような中で、チャイルドラインは18歳までの子どもたちの「悩み」や「声」を毎日フリーダイヤルの電話で聴いています。ところが、奈良県内の子どもたちがチャイルドラインにかけた件数は、近隣の県に比べ極端に少ないことから、県内の子どもたちにチャイルドラインをもっと知ってもらうため、電話番号などを記したミニカードの配布を行います。	R8.4.1	R8.7.31	250,300円	200,000円	200,000円	理事長	中谷 博幸
08-1-002	リトルバイン総合型地域スポーツクラブ	一般社団	市内公立幼稚園・保育園・こども園でのキックバイク体験	生駒市	現在、子どもの体力低下が問題となっており、幼少期からの運動の習慣化をつけることが望まれています。また、スポーツには、健康維持・楽しみと言った価値のほかにもスポーツを通じて自己実現する価値など、個人の自己肯定感を身近に体験できるものです。スポーツを通じて心身共に成長をしていく子どもたちの育成を目的とします。	R8.4.1	R9.1.31	232,850円	200,000円	200,000円	代表者理事	松岡 丘史
08-1-004	青少年のための科学の祭典2026 奈良大会実行委員会	実行委員会	青少年のための科学の祭典2026 奈良大会	奈良市	本事業は、青少年が科学に主体的に親しみ、探究する楽しさや社会とのつながりを実感できる機会を提供することを目的とする。大学を拠点として、学校教育と地域社会、研究者・学生・企業・市民をつなぐことで、科学を「知識として学ぶもの」から「自ら関わり、問いを立て、考える営み」へと位置づけ直すことを目指す。あわせて、次世代を担う子どもたちの科学的リテラシーの涵養と、将来の理工系人材育成、地域における学びの基盤づくりに寄与する。	R8.4.1	R9.3.31	640,000円	200,000円	200,000円	委員長	信川 正順
08-1-005	特定非営利活動法人 結の輪	NPO法人	2026年度 小・中学生夏休み宿題支援事業	奈良市大宮町	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが楽しく集中して宿題に取り組める環境を提供する 夏休み期間中の学習習慣を維持し、学力の定着を図る 地域の大人・大学生(宿題支援スタッフ)と子ども達の交流を通じてつながりを深める 	R8.7.21	R8.8.24	306,461円	200,000円	200,000円	代表理事	武田 康子